

[dō:k]

DONC どんく

発行

三重日仏協会

SOCIÉTÉ FRANCO-JAPONAISE DE MIE

事務所 津市東大之内21-4 オーデンビル

3F / Siegf: Oden Building 21-4 Higashi-

Karanochi Tsu JAPON ☎0592 (26) 3159

N° 007

1 décembre 1988

SOCIÉTÉ FRANCO-JAPONAISE DE MIE

ル・マン市代表団 鈴鹿市を訪問



ル・マン市代表団と懇談する
三重日仏協会・武田会長ら
(十月三十日 鈴鹿平安閣)

本会会員も両市の交流に寄与

鈴鹿市は、ともに自動車産業とF1カーレースの街ということで、フランスのル・マン市と友好関係を深めていますが、先に鈴鹿市長らがル・マン市を訪問した答礼として、10月末、ロベール・ジャリー市長を団長とするルマン市代表団23人が鈴鹿市を訪れま

した。三重日仏協会では、鈴鹿市の要請にこたえて数回にわたる歓迎レセプションなどに延べ15人の会員が出席し、会のスムーズな運営に役割を果たすなど、両市民の友好に寄与することができました。

パリの孫たち

原 歌

エッフェル塔を目の前に

末の娘がパリに住むようになって、もう15年余になる。初めの子は津に帰ったときに生れたけれど、2番目、3番目はパリの病院でお世話になった。もうその子たちも、中学2年（あちらでは3年）と中学1年、小学校1年になる。

パリ15区の孫たちのアパートは、屋根に煙突が並んでいる石造や煉瓦のパリの古い建物を、向かいに見ることの出来る、鉄筋アパートの初めの頃のものらしい建物の6階だ。ベランダの前を地上に出た地下鉄が走っていて、左のほうへ行くとセーヌ河を渡り、16区の地下へ再びもぐる。エッフェル塔が目の前にそびえていて、7月14日のパリ祭の夜には、全体にイルミネーションが美しく、花火が上がるのが見える。その日は友達が家族づれでこの部屋に集まってきて、狭い家中に人が溢れるようになり、持ち寄った御馳走や、子どものピアノ、ヴァイオリンを聞いてもらったり、遅くまで楽しいときを過ごすようだ。男の子が3人もい

て、アトリエを他に借りていても、狭くて大変らしいけれど、便利な所なので家賃を考えて、がまんしている。

孫たちのバカンス

子どもたちの学校は、7月になるかならないうちに夏休みになり、9月初めまでの長いバカンスだ。それでいろんな「コロニー」が開かれている。上の子がまだ幼稚園の時に行ったのは、15区が持っている遠く離れた美しい自然のなかのシャトーで、幼稚園から中学生までが、一ヶ月近く一緒に暮し、父兄は終わり頃の一日、招待されて見に行くだけだ。広い庭で学芸会が開かれる。専門の係員やアルバイトの学生などが世話をしてくれる。

また音楽のコロニーもあり、ヴァイオリンを習っている二男は、2年続けて、進歩の程度によって違う所に行っている。終わり頃に村の教会で、その子たちの音楽会が開かれ、父兄が集まってきて楽しい一日を過ごす。費用は親の納税額によつての負担とか。

今の日本の事情では考えられない長い合宿生活を送るわけだけれど、仕事の都合で何処へも行けない人や、大人は大人向きの旅行などのためなのだろうか。小さい子、大きい子が共に暮すのはとても良いことと思われる。冬休

みには、スイスに近い山で、スキーのコロニーにも行っている。

フランスの男の子たちは、サッカーに夢中で、名選手は憧れの的らしい。喧嘩をするとすぐ靴でけっとばすのはそのせいだろうか。

CUISINE

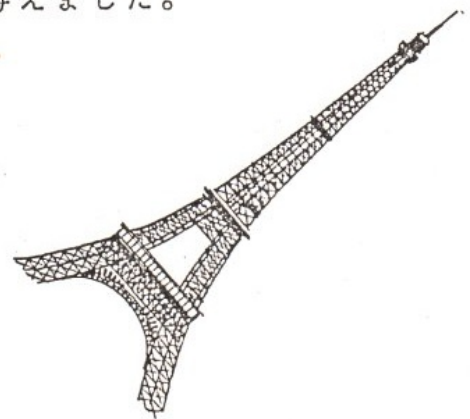


第4回のフランス家庭料理講習会は、10月23日、橋南市民センターで開かれました。講師のドウッセ婦人が来年1月16日に帰国される為、最後の講習会となりました。今回も、大変和やかな雰囲気の中、参加者は熱心にフランス料理を学びました。特に、肉料理が好評だったようです。

ジャン・リシェ講演会

フランスの著名な文学・古代美術研究家ジャン・リシェ氏（ニース大学名誉教授）の講演会が、9月11日、本会と三重県立美術館の共催で、同美術館で開かれました。本会会員、三重大大学の川那部保明先生のお世話と通訳で実現したもので、テーマは「天使のアブラハム訪問」。

ヨーロッパ各地の古いキリスト教会に残された宗教画をたくさんのスライドで紹介していただきながら、聖書のエピソードと占星術の関連を実証するという珍しいお話で、参加者に大きな感銘を与えました。



フランス語入門講座

(来年1月～2月)

会員の受講を歓迎します

今年度も来年1月の第4月曜日から、
ふらんす語入門講座を開始します。

まったくの初心者でも今後フランス語の勉強を続けていくための基礎づくりを目的に、とりあえず6回、一つのテキストで、三人の講師にお願いして実施します。(毎週月曜日)

講師は、内村瑠美子先生(三重短期大学)、川那部保明先生(三重大学)武田治美さん(主婦・滞仏経験者)でいずれも本会会員です。

一般にもよびかけますが、会員もすんで受講して下さい。

日時 89年1月23日(月)
～2月27日(月)

午後7時から1時間余り

場所 津市東丸ノ内
オーデン・ビル3F

受講料 3,000円 別にテキスト代

申込み先 武田さん 0592-26-8540

または事務局 いづち

自宅 0592-26-2766

勤務先 0593-51-5188

PETANQUE

第2回市民ペタンク大会

11月6日お昼前、穏やかな小春日和に恵まれて津お城西公園で市民ペタンク大会開催。親子に姉妹など10人が

ABCと3チームに分かれ白熱戦が繰り広げられました。ワーやった、アレッ、おーい巻き尺!一投一投に歓声をあげていたらひょっこり2匹も子犬が応援にやって来ました。勢いAチームのmell赤羽に一発逆転一挙4点の名付けて”ミラクルボール”がでて盛り上がりました。結局、優勝の市民杯は一番平均年齢の高いCチームに。年の重みがものを言うのか、それなら一人一投だれが一番ビュットに近く投げられるか個人戦を試してみることになりmell小林の10cmが最短距離かと彼女に『コツは?』と尋ねると『未熟なうちは無欲の一投かなあ。』ところが最後に小学5年生のヤスオくんがもう一度投げて見事ビュットに隣接する0cm!の記録で優勝をさらって、そのすごい集中力にみんなの喝さいを浴びました。<<職場や学校でのお昼休みにペタンクしませんか。・・・ペタンクのボールルールブック貸し出し致します。>>

F. デスクェット総領事離任

フランスの大阪・神戸総領事で、この春、本会の定期総会に参加、講演されたフランソワ・デスクェット氏は、9月、2年の任期を終え、帰国されました。後任にはルネ・ベレ女史が就任されました。

以上、デスクェットさんから会長宛のご挨拶がありました。